

から、地域の皆さまが認知症の方を「同じ市民」として受け入れるに当たっての心構えについてアドバイスいただけますか。

看護師 まず、「どうして地域で支える必要があるか」を考えますと、やはり認知症の方が増えているわけです。2025年には70万人（65歳以上の5人に1人）に達すると言われていきます。ですので、認知症の方が地域の中で暮らすことが当たり前、という世の中がやってきます。

認知症の方につらく当たってしまつと、逆に症状を悪化させてしまう場合もあります。地域の方々には、温かく見守っていただきたいです。今は地域の中にも専門の支援機関がたくさんあります。地域の方には、支援者や支援機関について知っていただき、認知症のご本人やご家族のことを考えていただきたいと思います。

また、認知症は誰でも発症する可能性があります。私にもあなたにも発症する可能性があるわけです。「地域で支える仕組み」をみんなで作ることは、いつか自分が認知症になったときのために「住みやすい社会を作っておく」ことにもいえるでしょう。

包括 認知症になられたご家族

生活福祉・地域福祉 HP 健康・福祉

福祉の初期総合相談窓口をご利用ください ID 1003811

住居確保給付金事業・離職や減収した方の家賃を支給

利用に当たっては、一定の要件（収入、資産、求職活動など）があります。また、支給額には上限があります。

対象 次の①②いずれかに該当する方で住宅を喪失しているまたは喪失する恐れのある方①離職後2年以内②給与などを得る機会が当該個人の責めに帰すべき理由・当該個人の都合によらないで減少し、離職や廃業と同程度の状況にある

その他 申請書類、必要書類などの詳細は市HPを参照

家計改善支援事業・家計の立て直しを支援（予約制）

会場 市役所2階相談スペース

内容 家計改善支援員が専門的視点から必要な情報提供や助言などを行い、相談者自身の家計を管理する力を高め、早期の生活再生を支援

対象 家計収支の不均衡その他の家計に関する課題を抱え、生活に困窮している方

日時 第1・第3水曜日午後1時～

族のことを公にするのは恥ずかしい、と聞きます。その中には、周囲の偏見であったり、正しくない理解があるようにも思います。

認知症はれっきとした病気の一つなんです。病気になることは、隠すことではないということ。皆さんに知っていただきたいと思っています。

また、「近所で「なんか変だなあ」「など、少しでも気になる高齢者について、気軽に相談できる地域の窓口」「地域包括支援センター」をもっと市民の方に知っていただきたいと思っています。それが地域力を高めていく一つのきっかけにもなると思います。

市職員 日野市としても、認知症の方、そのご家族、地域住民の皆さま、市内でお勤め、または通学されている皆さまなど、地域にいるすべての方が自分らしく暮らせるまちづくりを進めてまいりたいと考えています。皆さま、本日は非常に貴重なお話をいただき、本当にありがとうございました。



4時

会場 市役所2階相談スペース

内容 精神保健福祉士などによる相談、受診に向けた支援など

対象 精神疾患を有すると思われる方で、精神科などの医療機関を受診せず治療を受けていない方およびその家族

一般就労に向けた準備を支援（予約制）

会場 市役所2階相談スペースなど

内容 一般就労に向けた準備としての基礎能力の形成からの支援を、計画的かつ一貫して実施

対象 就労に必要な実践的な知識・技能などが不足しているだけでなく、生活リズムが崩れている、社会との関わりに不安を抱えている、就労意欲が低下しているなどの理由で就労に向けた準備が整っていない方

ハローワーク八王子の巡回相談（予約制）

日時 原則毎週木曜日午後1時～4時※相談日については問い合わせを

会場 市役所2階相談スペース

内容 ①ハローワークの就職支援ナビゲーターによる職業相談、職業紹介、職業訓練のあっせんなど②求職活動に当たっての心構え、不安などの解消③履歴書・職務経歴書の作成、面接の受け方などのアドバイス④その他、就職に役立つ情報の提供

対象 住居・生活に困っている方など

水害の季節に備える

市長 大坪 冬彦 コラム

ID 1008145



長い梅雨から一転して猛暑の日が続いています。これから関東地方は台風季節を迎えます。地球温暖化の影響による太平洋の海水温上昇が原因で、超大型台風が東京を含む関東地方に襲来することが予想されます。

昨年10月の台風19号によって日野市では約8千600人の市民が避難所に避難し、床上浸水や日野橋損壊による通行止めや多摩川グラウンド水没など甚大な被害が発生しました。過去に避難勧告や避難指示を発令したことはありましたが、昨年のような被害や大規模な避難所運営は初めての経験でした。

これらの経験を踏まえ今年も台風襲来への備えをせねばなりません。言うまでもなく、今年は新型コロナウイルス感染症の市中感染という状況下での災害対応ということになります。

まずは、指定避難所における3密を避けるために避難所ごとの定員を大幅に減らします。その結果避難所の数が不足します。避難者数に応じた新たな予備的避難所を開設できるようにします。また、昨年は避難

所ごとの避難者数が過密になるところと余裕があるところが発生しましたので、あらかじめ各避難所の避難者数を把握しお知らせするシステムを準備します。さらに、従来は自動車での避難は想定していませんでしたが、昨年の経験を踏まえ自動車での避難場所も計画しております。

市民の皆さまにも自助努力をお願いすることもあります。避難所に避難しなくても大丈夫な方策を、例えば自宅での垂直避難（洪水ハザードマップを要確認、友人・知人・親戚宅などへの避難（新型コロナウイルス感染症対策が前提）などを検討していただきたい。また、市の避難所でも必要な物資を準備はしますが、マスクやアルコール消毒剤や上履きや身の回り品などは極力持参をお願いいたします。

7月に発生した熊本県をはじめとする九州における豪雨の甚大な被害を思い起こすと、行政としても全力を尽くしますが、それで十分ではないかもしれない。自分の命を自分で守る行動を切にお願いしたい、と思います。

どで早期に就職したいという意欲と能力のある方

いずれも詳細はお問い合わせください。

申込 電話

問 セーフティネットコールセンター（☎514・8574）

日野市福祉オンブズパーソンの活動状況報告（令和元年度）

ID 1003303

活動状況

令和元年度の苦情相談件数は19件

で、来室が13件、電話が5件、その他が1件でした。苦情申し立ておよび実施機関に対する勧告はありませんでした。

なお、申し立てに至らなかった苦情・相談についても、相談者の意向に応じて、担当課との調整や他制度の紹介などを行いました。

活動状況報告書

閲覧場所 市役所2階福祉政策課、市政図書室、市内各図書館

いずれも **福祉政策課**（☎514・8469）

母子保健健康通信

ID 1007346 健康課（☎581-4111）※会場は生活・保健センター

健康診査	3～4カ月児、1歳6カ月児、3歳児健診 通知した日時に来場を
ママパピクラス保健	新型コロナウイルス感染症による健康への影響を考慮し中止します。再開については市HPでお知らせします
予約制	ママパピクラス沐浴 妊婦（おおむね16～27週）とその家族 9月27日（日）または10月24日（土）※時間予約制 赤ちゃんのお風呂の入れ方（3密を避けるため沐浴体験のみ） 申込 開催3日前までに電話または電子申請
オンライン講座（予約制）※1	ママパピクラス栄養 妊婦※妊娠週数は問いません 9月12日（土）、10月27日（火）11:00～11:40 すこやかな出産のための栄養の話
	ステップ1 1回食 9月5日（土）・24日（木）10:00～10:40 おおよそ令和2年4月生まれの乳児の保護者 10月8日（木）・27日（火）10:00～10:40 おおよそ令和2年5月生まれの乳児の保護者
	ステップ2 2回食 9月8日（火）・12日（土）10:00～10:40、24日（木）11:00～11:40 おおよそ令和2年2月生まれの乳児の保護者 10月8日（木）11:00～11:40、22日（木）10:00～10:40 おおよそ令和2年3月生まれの乳児の保護者
	ステップ3 3回食 9月5日（土）・8日（火）11:00～11:40 おおよそ令和元年9月～12月生まれの乳児の保護者 10月22日（木）11:00～11:40 おおよそ令和元年10月～2年1月生まれの乳児の保護者

※1 オンライン講座（ママパピクラス栄養、離乳食講座）は市HPから「認定栄養ケア・ステーションヘルシーネットワークつながる」へ申し込み。9月分は受け付け中。10月分は9月1日（火）9:00から

※新型コロナウイルス感染症の感染予防の観点から、せきが出る・体がだるい・熱っぽいなどの症状がある方は来所せず、医療機関を受診を

※日程などを状況により変更する場合があります。詳細は市HPをご確認ください

※転入された方へ…妊婦、3～4カ月児、6・9カ月児、1歳6カ月児、3歳児の健康診査を受けていない方は健康課（☎581-4111）へご相談を